

国立信州高遠青少年自然の家+歴史のまち“高遠”



# 高遠たんてい団の なぞときウォークラリー

歴史博からの  
ミッション  
山に囲ま  
れた歴史の  
まち高遠で  
高遠城や  
城下町に  
残るナゾを  
ときあかせ

小中学生のみなさんの  
挑戦をまっています！



池上秀叔画「旧高遠城之真景」

歩いて発見！高遠の歴史・文化・暮らしをめぐるウォークラリー！

OK

トイレ各所

OK

大型バス  
駐車場

OK

100名程度の  
屋内昼食施設

受付窓口

## 伊那市立高遠町歴史博物館

TEL 0265-94-4444 電話対応 8:30~17:00 月曜・祝日の翌日は休館



# 高遠たんてい団のなぞときウォークラリー



なぞときウォークラリーとは

「国立信州高遠青少年自然の家」をご利用される小中学生向けに、伊那市立高遠町歴史博物館（以下、博物館）が提案するオリジナルウォークラリーです。博物館を起点に、歴史に関するクイズに答えながら、高遠城址公園や城下町の歴史文化を探索して謎をとくコースが2種類あります。歴史のまち高遠にいらした記念にぜひご利用ください。

（※30人×2グループを想定し作成）

	コース名	A 高遠城コース	B 高遠城&城下町コース
1	行動時間	約2時間5分(135分)	約3時間15分(195分)
2	基本ルート	60分 15分 10分 10分 博物館スタート → 桂泉院 → 25分 2分 10分 3分 高遠城址公園 → 進徳館 → 高遠城址公園駐車場ゴール	60分 10分 25分 12分 博物館スタート → 高遠城址公園 → 10分 5分 10分 3分 10分 高遠商店街 → 銚持神社 → 建福寺 10分 15分 10分 5分 → 蓮華寺 → 東高遠武家屋敷遺跡 (伊那市民俗資料館前) 10分 → ループ橋下駐車場ゴール
3	クイズ	4カ所 10問	7カ所 10問
4	トイレ	4箇所	7箇所
5	バス駐車場	博物館、高遠城址公園グラウンド	博物館、ループ橋下駐車場(152号線沿い)

実施にあたっては、次項以降の詳細をよくご確認ください。事前申請や事前予約が必要な項目があります。ご不明な点は、博物館へのお問い合わせ、ご相談ください。

## ウォークラリー窓口 伊那市立高遠町歴史博物館

〒396-0213 長野県伊那市高遠町東高遠 457

TEL 0265-94-4444 FAX 0265-94-4460 Mail t-rhk@inacity.jp

開館時間:9時~17時 休館日:月曜、祝日の翌日/展示替え/年末年始



## 1. 行動時間の設定

計 60 人(博物館見学 30 人×2 グループ程度)がスタートの博物館からゴールの団体バス駐車場まで、クイズをしながら謎をとく場合の平均的な所要時間です。見学人数、学年、近隣施設立ち寄り、休憩の有無によって、時間が増減します。

- ☑バス到着後、全体整列、博物館へ挨拶(必須ではありません)や手洗いなどを含める場合は、15 分～20 分程度追加いただくのが良いかと思ます。
- ☑60 人以上の場合は、スタート地点からゴール地点まで向かうグループと、ゴール地点からスタート地点に向かうグループに分かれて取り組むことをおすすめします。くわしくはご相談ください。

## 2. コース上の各チェックポイントのご案内

ウォークラリーでは、交通量の少ない道をご紹介しますが、信号のない横断歩道や歩道がない道路もありますので、事前に十分な下見を行い、適切な箇所に指導者を配置し、小中学生の皆さんが安全に行動できるように見守りをしてください。博物館以外の場所では看板の解説をみながらの自由見学となります。

### 【A/B コース共通】

●伊那市立高遠町歴史博物館 展示解説／本物にふれる体験／自由見学  
高遠湖の畔にあり、高遠城と城下町高遠の歴史、文化、人物、民俗などをテーマに展示。復元された絵島囲み屋敷も併設。

展示解説や、本物にふれる体験として「火縄銃にふれる」体験(ともに要事前予約)を行っています。1 回 25～30 分で、人数が多い場合は複数回に分けて実施します。スムーズに行うために以下についてご協力をお願いいたします。

スタートはここから！



- ☑必ず事前にご相談・ご予約ください。ご予約なしの解説及び体験は対応できない場合があります。
- ☑博物館へのご予約や下見の後、「国立信州高遠青少年自然の家」へ減免申請書を事前提出してください。入館料が無料となります。
- ☑到着時間が遅れる、天候により実施を中止する等の変更がございましたら、博物館までご連絡ください。
- ☑本物にふれる体験では、実物資料にふれるため、必ず手洗い、またはウェットティッシュによる手拭きをお願いします。
- ☑博物館に一度に入館される団体人数が 30 人以上の場合、展示解説及び本物にふれる体験については、人数を分けて順番に実施します。事前にグループ分けし、スムーズに移動できるように指導ください。

例① 30 人→15 人ずつ 2 グループに分ける

	グループ 1	グループ 2
25 分(30 分)	展示解説／自由見学	体験
25 分(30 分)	体験	展示解説／自由見学

例② 60人程度→30人ずつ2グループにわける

	グループ1	グループ2
25分(30分)	展示解説／自由見学	体験
25分(30分)	体験	展示解説／自由見学



例③ 100人程度まで→約30人ずつ3グループにわける

※60人以上の場合は、ウォークラリーのスタート地点からゴール地点まで向かうグループと、ゴール地点からスタート地点に向かうグループに分かれて取り組むことをおすすめします。

	グループ1	グループ2	グループ3
25分(30分)	展示解説	体験	自由見学
25分(30分)	体験	自由見学	展示解説
25分(30分)	自由見学	展示解説	体験

☑博物館見学後、ウォークラリー出発は班ごとに時間差(1~5分)をつけながら出発してください。行動しやすい人数で班分けをし実施してください。

●高遠城址公園 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

高遠城跡につくられた公園で、公園内には太鼓櫓や碑文等、歴史的資料が残されています。春は全国有数の桜の名所、夏は新緑、秋は紅葉で彩られます。



【A. 高遠城コース】

●桂泉院 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

境内には仁科五郎盛信の位牌殿や、高遠石工の名匠・守屋貞治の石仏が安置されています。



●進徳館 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

高遠藩改革の一環として人材育成を目指し、1860年に藩主内藤頼直によって設立された学問所。日本文化に寄与した多くの学者等を輩出しました。



【B. 高遠城&城下町コース】

●高遠城下町・商店街 自由見学

城下町高遠を貫く「ご城下通り」にある商店街。お土産屋や高遠そばなどの食事処、郵便局があります。



●**鉾持神社** 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

高遠城の守護神として歴代領主の厚い信仰を受けた神社。2月「高遠だるま市」では多くの市民でにぎわいます。社殿まで 321 の階段があります。登る場合は片道 10 分程度、時間を追加することをおすすめします。



●**建福寺** 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

武田家や高遠藩主保科氏の菩提寺。高遠石工の名匠・守屋貞治が彫像した石仏 40 体あまりが安置されており、石仏の寺として有名です。



●**蓮華寺** 自由見学(案内看板の解説をご覧ください)

日蓮宗の寺院で、「絵島の眠るお寺」です。江戸時代の「絵島生島事件」により、高遠に遠流となった大奥女中絵島が葬られています。



●**東高遠若宮武家屋敷遺跡** 案内看板の解説をご覧ください

高遠城跡から北西部の一段低く狭い段丘上にある武家屋敷遺跡。伊那市民俗資料館(なつかし館・旧馬島家住宅)を見学希望の場合は民俗資料館へご相談ください。



### 3. クイズ&謎解きについて

ウォークラリーの各ポイントで取り組むことのできるクイズを提供しています。A コース 10 問、B コース 10 問の出題で、各チェックポイントの看板などに答えが記載されています。最後にクイズの回答から導きだす謎ときワードを完成する形式となります。答え合わせは実施団体で対応ください。答えは下見の際にお渡しします。

### 4. トイレ休憩、お昼休憩などについて

**【コース上のトイレについて】**※屋外トイレは、冬季(11月～3月)閉鎖

A コース: 博物館 2 か所(館内、屋外)、高遠城址公園 4 か所(南口、二の丸、北口、グラウンド)

B コース: 博物館 2 か所(館内、屋外)、高遠城址公園 4 か所(南口、二の丸、北口、グラウンド)、城下町 3 か所(郵便局近く、JR バス高遠駅、高遠町図書館前)

※身障者トイレもございます。くわしくはお問合せください。

**【お昼休憩の場所について】**

お弁当など昼食をとられる場合、高遠城址公園内(本丸か二の丸周辺、シート必要)をおすすめします。100 名程度であれば博物館の外の敷地内(シート必要)も可能です。雨天時や冬季は、ウォークラリー実施団体に限り、博物館横の地域間交流施設(屋内集会所、100 名程度)も利用可能です。ただし、博物館の休館日や他団体の予約がある場合は利用できません。

※地域間交流施設は、事前に使用許可申請書と減免申請書の提出が必要です。減免許可により使用料は無料になりますが、冷暖房費は使用に応じて発生します。申請手順は、博物館へお問い合わせください。

## 【暑い時期の実施について】

ウォークラリーは博物館を除いて、屋外活動になります。暑い時期の場合は十分に熱中症対策をとり、適宜休憩されながら実施してください。自販機は博物館、城下町各所にあります。城下町には伊那市の夏季限定クールスポットもございますので、ご心配な場合は事前にお問い合わせください。

## 5. 大型バス駐車場について

Aコース 2か所→ 博物館駐車場(最大5~6台)／高遠城址公園グラウンド駐車場

Bコース 2か所→ 博物館駐車場(最大5~6台)／152号線沿い駐車場(ループ橋下)

※博物館駐車場は工事などにより大型バスを駐車できない場合もありますので、乗り入れを検討される場合は必ず事前に博物館にご相談ください。

※152号線沿いのループ橋下駐車場は事前に伊那市役所高遠商工観光課に使用許可申請が必要です。博物館に依頼してください。



博物館駐車場



公園グラウンド駐車場



ループ橋下駐車場

## 6. 周辺文化施設のご案内

ウォークラリーコースには含めていませんが、「伊那市民俗資料館」、「信州高遠美術館」も見学可能です。休館日等をご確認の上、見学希望の場合は各施設へ事前連絡をお願いします。共に、国立信州高遠青少年自然の家に減免申請書を事前提出すると、見学が無料となります。

### ●伊那市民俗資料館

旧馬島家住宅、商家池上家、昔懐かしい生活道具や農機具などがある高遠なつかし家の3館からなる資料館。

TEL/FAX 0265-94-4044

開館時間 4月 9時~17時 / 5月から9月 10時~17時 /

10月から3月 10時~16時

休館:毎週火・水・木曜 / 展示替え期間 / 年末年始



最新情報は

HPへ→



### ●信州高遠美術館

高遠城址公園の南側にあり、中村不折、池上秀畝など、伊那市ゆかりの画家の作品が鑑賞できます。

TEL 0265-94-3666 FAX 0265-94-3936

開館時間 9時~17時

休館:毎週火曜 / 祝日の翌日 / 展示替え期間 / 年末年始

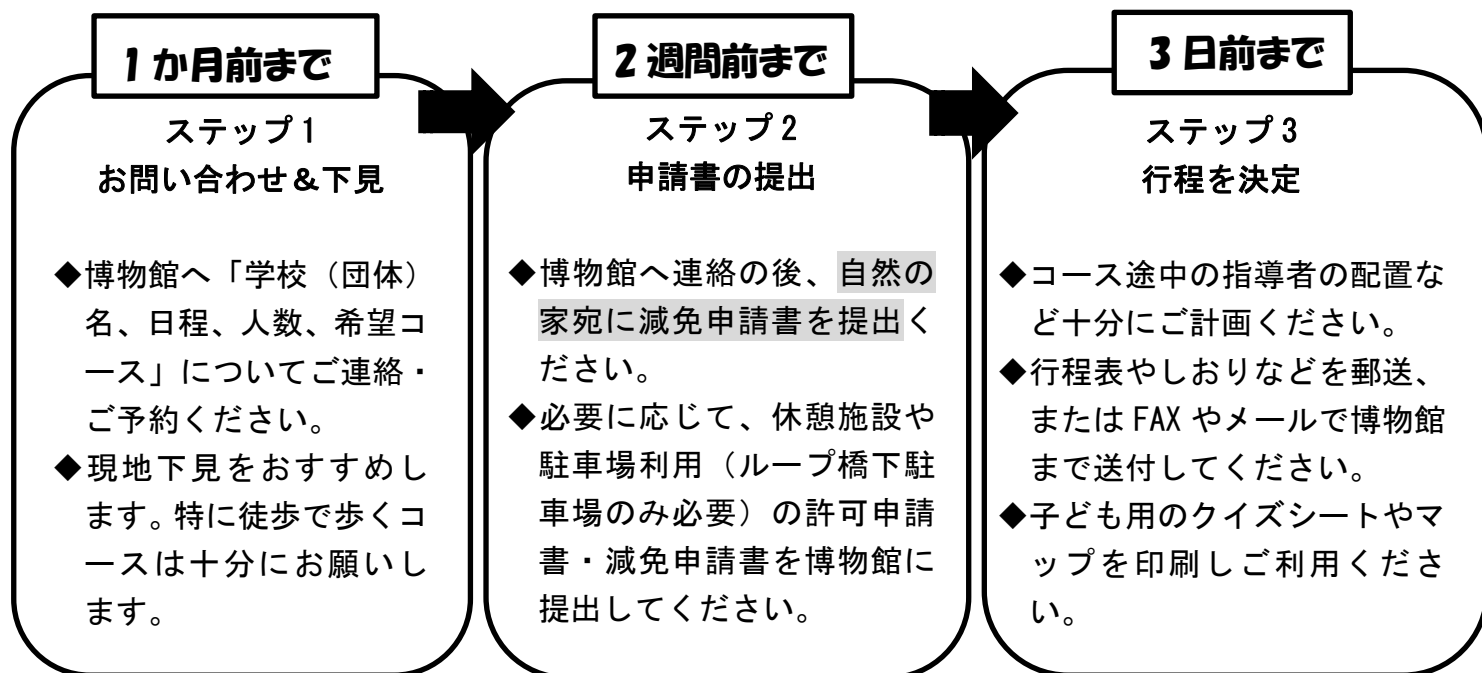


最新情報は

HPへ→



## 7. ウォークラリー実施までの流れ



## 9. その他のお知らせ

- ☑3 月末～4 月中旬頃の高遠城址公園「さくら祭り」期間中は混雑が予想されます。また、桜の開花宣言の翌日から散り終わりまで、公園の入園や、博物館を含む周辺駐車場は有料となります。4 月に下見や実施の計画をされる場合は事前確認を十分に行ってください。
- ☑このウォークラリーは雨天時も雨具等を利用し実施可能ですが、大雨など悪天候の場合は別候補もご検討ください。
- ☑団体独自のウォークラリー等にて博物館を見学することも可能です。その場合も 1 か月前までに博物館へご相談（ご予約）いただければ、展示解説や体験なども可能となる場合があります。
- ☑ウォークラリー実施中に発生するケガ、事故などの責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。



# A.高遠城コース 配布資料

# A. 高遠城コース



①歴博でクイズに答えよう!



⚠ 横断注意



②桂泉院



クイズに答えよう!





クイズに答えよう!



次の場所へ 出発!



②城址公園北口



無字の碑



桜雲橋



クイズに答えよう!



クイズに答えよう!



南曲輪でクイズに答えよう!



折り返す



城址公園北口



次の場所へ 出発!



③進徳館でクイズに答えよう!



次の場所へ 出発!



④公園駐車場





# 高遠たんてい団のなぞときウォークラリー ～まちにのこる”戦いの記憶”をさがせ!～

- ☑ 周囲の車や歩行者をよくみて歩くべ!
- ☑ 一般の方の迷惑にならない場所で謎解きするべ!
- ☑ 十分な水分補給・休憩を行うべ!

キミは「高遠たんてい団」の調査チームの一員。ある日、キミのもとへふる〜い寒物が届けられた。  
そこには、こう書かれていた—  
「この町の奥深くに、”ある戦い”の記録がねむっている。手がかりは、町の中にちりばめられている10のナゾだ。  
すべてを解き明かしたとき、歴史の真実があらわれるだろう……」  
キミは仲間といっしょに、ナゾを手掛かりに町のあちこちを調査することになった!

## ●ミッション●

町にかくされた10のクイズに答えて、それぞれの答えから出てくる1文字をあつめよう!  
文字をすべて並びかえると、歴史の記憶があらかになる……!

## れきはく 歴博

Q. 絵島囲み屋敷を囲む塀には何がついているか。

○ ○ ○ ○ ○ ○

a

Q. 坂本天山が考案した周発台は何の試射に成功したか。

○ ○ ○ う

b



## けいせい いん 桂泉院

Q. この2体の石仏をつくったのはだれか。

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

c



Q. 左の延命地藏菩薩は衆生(=人々)の何を救うとされているか。

○ ○ ○ の ○ ○ ○

d



Q. 境内の中にある鐘の名前はなにか。

○ ○ ○ ○ ○

e

じょうしこうえん  
城址公園

しんじょうふじわらじんじゃ ほうもつ  
Q. 新城藤原神社の宝物のなかで歴博に保管されている、

ぶしがつみにつけるものはなにか。

○ ○ ○ ○ ○  
f

たいこ ほう  
Q. 太鼓は何を報げる(=知らせる)ために  
使われたか。

○ ○  
g

たかとおほんしゅ ほしなまさゆき こ だれ たかとお うつ す  
Q. 高遠藩主の保科正之は、子どもどころ誰と高遠へ移り住んだか。

○ ○ ○ の方  
h

ヒント

公園内の案内看板に  
ナゾがかくされているかも…?



しんとくかん  
進徳館

Q. 進徳館は何に使われていたか。

はんの ○ ○ ○ ○  
i

かんない こうし もうし そうし がんし しし ぞう  
Q. 館内にある孔子・孟子・曾子・顔子・子思の像をまとめてなんとよぶか。

○ ○ ○ ○ ○  
j



と お まきもの さいご か  
10のナゾを解き終わると、巻物の最後のページにこう書かれていた—

しろ たたか しんじつ こた  
「城をめぐる、あの日の戦いの真実。その答えは……？」

キーワード

i g h c e j a b f d  
た ○ ○ ○ ○ ○ た ○ ○ ○ ○ ○

たかとお だん  
高遠たんてい団のなぞときウオークラリー  
～まちにのこる”戦いの記憶”をさがせ!～

# 答え合わせ

れきはく  
歴博

A.1のびがえし  
A.たいほう

けいせい いん  
桂泉院

A.もりやさだ  
A.ころのまよい  
A.ぼんしょう

じょうしこうえん  
城址公園

A.かつらゆう  
A.とき  
A.おしずの方

しんとくかん  
進徳館

A.藩のかっこう  
A.ごせいぞう

## キーワード

# たかとおじょうのたたかい

戦国時代、高遠は甲斐国(今の山梨県)の武田信玄が支配していました。そのころ、尾張国(今の愛知県)の織田信長は天下統一をめざしてどんどん力を広げていました。天正10年(1582)3月2日、信長の長男・織田信忠が、3万の兵をつれて高遠城を攻めてきました。そのころ高遠城主をつとめていた信玄の五男・仁科五郎盛信は城をまもるため、わずか3千の兵で一生けんめい戦いました。しかし、たくさんの敵にはかなわず、城はわずか1日ともたずに敗北しました。武田軍VS織田軍の争いはこの高遠城の戦いを最後にして、武田家の敗北という結果で終わりました。

江戸時代には、高遠城は藩の役所となり、保科家・鳥居家・内藤家の三家の大名が主となって、約270年にわたり人びとの生活を支えました。

明治時代になると高遠城は取り壊されちゃったけど、公園にすることが決まったんだ！そのときに城下町にあった桜が公園に移されて、今では「天下第一の桜」として毎年たくさんの人が見にくるようになったよ！



伊那市イメージキャラクター  
イーナちゃん

